

東武スカイツリーライン沿線にて最大級の大規模レジデンス
「ソライエテラス イースト/ウエスト (全 796 戸)」
イースト 第一期販売登録の受付開始

東武鉄道株式会社は、住友不動産株式会社と埼玉県草加市で開発を進めております大規模マンション「ソライエテラス (全 796 戸)」(地上 10 階建て、イースト 379 戸、ウエスト 417 戸)にて、2022 年 8 月 4 日よりイーストの第一期販売登録の受付を開始いたしました。

本物件の建設地である「旧草加松原団地エリア」は、老朽化に伴い 2003 年から「獨協大学前<草加松原>駅 西側地域まちづくり推進事業」として UR 都市機構、草加市、獨協大学など官民一体の再開発が進行中です。公園や街路樹など緑あふれる街並みに加えフラットで広めの歩道が整備され、建物の規模や地域の景観、日照に配慮しながら計画的な住環境づくりに取り組んでいます。

また、本物件は、東武スカイツリーライン「獨協大学前<草加松原>」駅からフラットアプローチで徒歩 11 分 (イースト)、12 分 (ウエスト) の場所に位置し、東武スカイツリーライン沿線では最大級となる総戸数 796 戸の大規模レジデンスとして誕生いたします。近隣には、子育て・教育・福祉・医療など生活価値を高める施設が充実しており、新たな商業施設も建設中。子供から高齢者までの誰もが暮らしやすく快適な街へと生まれ変わることが期待されます。

※1993 年以降に東武スカイツリーライン (東武伊勢崎線) 沿線を最寄りとして供給された新築分譲マンションの中で、本物件の総戸数 796 戸は最多です。<(有) MRC 調べ 2021 年 5 月現在>



■ 物件特長

- ・ 約30,000㎡の壮大な敷地に誕生する、東武スカイツリーライン沿線で最大級の大規模レジデンス
- ・ 広大な敷地を活かしたゆとりある配棟計画と安全性を考慮した歩車分離設計を採用
- ・ 徒歩圏内に子育て・教育・医療・福祉施設が揃う生活利便性の高さ
- ・ 東武スカイツリーライン「獨協大学前<草加松原>」駅を最寄とし、東京メトロ日比谷線・半蔵門線と相互直通運転で、大手町や銀座など都心へ快適アクセス
- ・ 充実した共用施設(ゲストルーム、フィットネスルーム、ファミリーラウンジなど)

ソライエテラス イースト/ウエスト物件公式サイト

<https://www.sumitomo-rd-mansion.jp/shuto/sokamatsubara4/>